



Iwakuni City Topics

まちの話題

ちかくで楽しむ
いわくにを楽しむ

6月23日、錦帯橋たもとの錦川で「錦帯橋のう飼」が開幕しました。

鵜飼遊覧船の乗客は、普段とは違う錦川からの景色やお弁当に舌鼓を打つなどし、非日常を楽しみました。夜のとぼりが降りるころ、篝火かがりびをたいた鵜舟が上流から現れ、錦帯橋周辺は幻想的な空間となりました。古式ゆかしい衣装を身にまとった鵜匠うしやうが巧みに鵜を操る姿に乗客は、大きな拍手を送っていました。

「錦帯橋のう飼」は新型コロナウイルス感染症予防対策を徹底し、9月10日まで行われます。





野菜たち、 大きくな～れ！

6月5日、さかうえこども園の年長組の園児たちが園内の畑「ひまわり農園」でサツマイモの苗植えをしました。

農園では他にも野菜を育てており、子供たちは種から芽が出て、どんどん育っていく野菜たちを毎日見えています。サツマイモの苗を植えた後は、水やりを一生懸命がんばっています。



田植えを通して郷土愛を育てます

5月28日、錦清流小学校の5・6年生が学校近くの実習田で田植え体験をしました。

地域の水田で体験することで、米の生産が身近なものであることを知り、ふるさとを愛する心が育まれます。地元の人の指導の下、一生懸命に苗を植え、貴重な体験になりました。

Iwakuni City Topics | まちの話題



ヤギ除草で里山を笑顔に！

6月7日、由宇町中倉の住民で組織する「中倉あすなろ会」が除草と害獣被害の軽減を目的に3頭のヤギを放牧しました。

放牧地に放たれたヤギが生い茂った草をもりもりと食べる姿に、見守っていた人たちからは自然と笑顔がこぼれました。飼育を通し、地域交流のきっかけにもなればと期待されています。



昔ながらの田植え体験

6月12日、本郷小中学校小学部の3年生から5年生までの9人の児童が田植えの体験学習を行いました。

児童たちは、はだしでゆっくり水田に入っていく、土の感触に喚声を上げていました。

地元の人の指導の下、児童たちは列になり、丁寧に苗を植えていきました。



かわいい金魚ちょうちんができました

6月15日、美川コミュニティセンターで「金魚ちょうちん作り」が開催されました。

目を貼る位置で表情が変わってくるので、寄り目や離れ目になった金魚の頭に花や星などの装飾品を付け、オンリーワンのかわいい作品を完成させました。

出来上がったちょうちんに、参加者は大満足でした。



恒例の「ものづくり教室」が開校しました

6月21日、米川集会所で「ものづくり教室」が開催され、参加者はひもをうまく掛け合わせて籠を作りました。

今年は初めて小学生が参加し、慣れないことに苦戦しつつも先生に教えてもらいながら、すてきな作品を完成させました。形にも記憶にも残る楽しい思い出となりました。



世界に一つだけのキーホルダーを作ったよ

7月11日、マイクロ生物館で「みくろんキーホルダーを作ろう！」が開催されました。参加者は初めて見るマイクロ生物の不思議な形と動きに驚きながらも熱心に観察し、スケッチを行いました。自分で描いたマイクロ生物がみくろんのおなかの中で泳ぎ回るキーホルダーは子供たちの大切な宝物になりました。



誰でも楽しく英会話

7月4日、玖珂公民館で「だれでも英会話教室」が開催されました。この教室は4回にわたり、海外旅行で役立つ、簡単で実践的な英語を場面ごとに学んでいきます。

講師の上原正子先生によるテンポが良く分かりやすい講座に、子供から大人まで全員が終始笑顔で、誰でも話せる英会話を学ぶことができました。